

第4回LSP講演会について

実施日 10月17日(土)3・4限
講師 東京理科大学研究推進機構総合研究院
教授 黒田玲子 氏

演題 「科学と社会のより良きコミュニケーション」
— 社会は科学に何を求めているのか —

対象 1年生～2年生 生徒 約640名

ご講演の様子

先生には、終始にこやかにはつらつとご講演いただきました。概要は以下の通りでした。

- ・先生のご研究内容の「キラリティ（非対称性）」
- ・21世紀の科学について
- ・科学の光と影について
- ・サイエンスインタープリターについて

その中でも、科学の光と影についてのお話の中の「科学の発達は、グレーゾーンを拡大させる」というお話は、逆説的でハッとさせられましたが、お話をお聞きしていくと「なるほど!」と納得しました。その他にも、サイエンスインタープリターのお話など、これからの科学と社会の在り方についての示唆に富んだお話ばかりでした。

また、ご講演後の質疑応答では、何事にも好奇心を持つことの大切さを教えていただきました。



生徒の感想より

次々に進歩していく科学が現代社会に及ぼす影響はすさまじいもので、それによって浮上する倫理上の問題などに大変興味を持たせていただきました。また、そういった問題を解決するのは非常に難しく、答えなんてほとんど存在しないのかもしれませんが。

このように、非常に深いことを考えさせられる経験ができて良かったです。

